図書館だより

上宮太子中学校高等学校
第１１号
２０２０年　２月　発行

２０２０年に増える
キーワードは、「SDGｓ」

持続可能な開発目標「SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは，2001 年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として，2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され，地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind)」ことを誓っています。 SDGs は発展途上国のみならず，先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり，日本としても積極的に取り組んでいます。世界が、国が、企業が、学校だけが考えていくのではなく、中学生・高校生も身近なところから取り組んでいけるようになっていかねければいけません。問題意識を高め、自分ができることを考える年にしていきましょう！！図書室に関係資料があるので、見に来てください。

【　開館時間（貸出・返却ができる時間）　】

昼休み（月～金）12：40～13：05

放課後（月・金の放課後）16：30～18：15、（火水木）16：15～18：15（土）13：30～16：30

＊行事・会議などによって開館時間は変わります。図書室の掲示、先生（植田・米田浩）に確認してください。

新刊入荷情報！！（その５）「ろうそくの科学」

ノーベル化学賞が決まった吉野彰氏の「化学への興味を持つ原点」となった運命の 1 冊。2016 年にも、ノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典氏が科学者を志すきっかけになったと明かして注目された。「この宇宙をまんべんなく支配するもろもろの法則のうちで、ロウソクが見せてくれる現象にかかわりをもたないものは一つもないといってよいくらいです」ロンドンの貧しい鍛冶屋の家に生まれたファラデーは、1 本のロウソクを用いて科学と自然、人間との深い交わりを伝えようとする。子供たちへの慈愛に満ちた語りと鮮やかな実験の数々は、科学の面白さ、そして人類の未来をも照らしだす。時代を超えて、常に理科の先生が子どもたちに読んでもらいたいと考える「永遠の名著」。